



2008年11月14日

クリアスウィフト株式会社

日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

【報道関係各位】

クリアスウィフトと日立ソフトが協業拡大
コンテンツ承認基盤の新製品開発に合意

クリアスウィフト株式会社（代表取締役社長：嘉規 邦伸、以下、クリアスウィフト）と、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社（執行役社長：小野 功、以下、日立ソフト）は、この度、情報漏えい防止をより強固にするためセキュリティ分野におけるコンテンツ承認基盤の新製品の共同開発に合意しました。

共同開発に合意した製品は、近年セキュリティ分野で注目されつつあるDLP(Data Loss Prevention)市場をターゲットにしています。DLPとは、組織内の文書をはじめ情報が許可なく社外に持ち出されることを防止するためのシステム概念であり、より強力な持ち出し制御を実現することが可能です。この製品は、両社が既に提供しているセキュリティ製品との連携が可能であり、今年度中の完成、日立ソフトの製品として販売を計画しています。

クリアスウィフトはコンテンツセキュリティベンダとして、メールやWebのコンテンツ・フィルタリング技術に強みを持ち、グローバルで展開、特に北米、ヨーロッパを中心に高い実績と信頼を得ています。日立ソフトは、情報漏えい防止ソリューション「秘文」で培った、暗号化、および持ち出し制御技術を中心に、指静脈認証システム「静紋」、ドキュメント統制・活用ソリューション「活文」と様々なセキュリティソリューションを提供しています。

両社は、これまでもメール暗号化製品『秘文 AE MailGuard』とメールフィルタリング製品『MIMEsweeper』を連携させた電子メールの情報漏えい防止ソリューションを提供しています。また、2008年9月には、日立製作所製サーバでのMIMEsweeper アプライアンスモデルの提供（ ）を開始するなど、電子メールのセキュリティソリューションを中心に協業をしてきました。今回の提携により、製品開発における技術面での連携を強化するとともに、電子メールだけでなく、セキュリティの新たな分野においても協業をしていくことで、両社の製品をお使いのお客様へ、また今後のお客様の要望に柔軟に対応した情報漏えい対策のトータルソリューションを積極的に展開してまいります。

詳細は、2008年9月9日発表内容をご参照ください。

<http://hitachisoft.jp/news/news523.html>

クリアスウィフトについて <http://www.clearswift.co.jp>

クリアスウィフトは 20 年以上に渡るセキュリティ分野の豊富な経験を持ち、1996 年 MIMESweeper の販売開始以来、コンテンツ・セキュリティ市場を革新的ソリューションでリードしてきました。同社の専門知識は最先端のポリシーベースのコンテンツ・フィルタリング技術に活かされており、製品は世界で 17,000 以上の企業に導入されています。アメリカとイギリスに本部を置き、世界 15 カ国でビジネスを展開しています。

日立ソフトについて <http://hitachisoft.jp/>

日立ソフトは 1970 年、日立グループ最初のソフトウェア会社として発足しました。大型コンピュータの基本ソフトの開発や官公庁、金融・保険・証券業向け大規模業務システムの開発などに取り組んでおり、1992 年には東京証券取引所 1 部に上場。セキュリティ、ライフサイエンス、GIS（地理情報システム）、衛星画像、電子ボードシステム、組込みなど幅広い分野でプロダクト&パッケージやサービス提供を行っています。

本件に対するお問合せ先

日立ソフト @Sales24

Tel : 03-5479-8831

<http://sales24.hitachisoft.jp/>

報道機関からのお問い合わせ先：

クリアスウィフト株式会社

マーケティング・コミュニケーション：メイソン さや佳

Tel : 03-5777-2248

Fax : 03-5777-2249

Email: info.jp@clearswift.co.jp

日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

CSR 本部 広報 IR 部 竹橋、高野

Tel : 03-5780-2013

Fax : 03-5780-6455

E-mail : press@hitachisoft.jp

* MIMESweeper はクリアスウィフト社の登録商標です。

* 秘文、静紋、活文は日立ソフトの登録商標です。

* 文中に記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。